

2024年4月10日

各位

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
代表者 代表取締役社長 伊藤 雅文
(コード番号 6255)
問合せ先責任者 専務取締役 廣澤 一夫
(TEL 03-6240-1206)

第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年10月11日に公表いたしました2024年8月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2023年10月11日に公表した2024年8月期通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年8月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

2024年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2023年9月1日~2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,329	363	363	250	11.66
実績値(B)	3,506	656	662	484	22.51
増減額(B-A)	177	293	299	234	-
増減率(%)	5.3	80.7	82.4	93.6	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年8月期第2四半期)	4,241	224	230	182	8.48

2024年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異(2023年9月1日~2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,299	382	381	270	12.56
実績値(B)	3,400	591	598	427	19.86
増減額(B-A)	101	209	217	157	-
増減率(%)	3.1	54.7	57.0	58.1	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年8月期第2四半期)	4,219	197	196	154	7.21

業績予想と実績値との差異の理由

部品販売が予定よりも好調だったことで、売上高は期初の予想をやや上回りました。利益面では、増収に伴う増益に加え、仕入コストの低減等による原価低減や好調な部品販売で利益率が高くなったことで、期初の予想を大きく上回りました。

なお、連結業績及び個別業績とも同一の理由によるものであります。

2. 通期業績予想の修正

2024年8月期通期連結業績予想数値の修正（2023年9月1日～2024年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,384	1,584	1,584	1,081	50.27
今回修正予想(B)	10,995	2,149	2,155	1,471	68.29
増減額(B-A)	611	565	571	390	-
増減率(%)	5.9	35.7	36.0	36.1	-
(ご参考)前期実績 (2023年8月期)	9,320	976	963	993	46.16

2024年8月期通期個別業績予想数値の修正（2023年9月1日～2024年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,327	1,612	1,611	1,112	51.68
今回修正予想(B)	10,833	2,054	2,061	1,388	64.46
増減額(B-A)	506	442	450	276	-
増減率(%)	4.9	27.4	27.9	24.8	-
(ご参考)前期実績 (2023年8月期)	9,213	896	890	936	43.50

修正の理由

好調な部品販売が継続していることに加え、客先の要望により国内電子部品業界向けFA装置案件の一部が今期に前倒して売上計上される見込みであることから、売上高は期初の計画を上回ることを見込んでいます。また、製造原価と販売費及び一般管理費で賞与引当金を増加させたものの、増収に伴う増益、利益率の高い部品販売の増加、加えて仕入コストや現地作業費の原価低減により、利益についても増加する見込みです。

なお、連結業績及び個別業績とも同一の理由によるものであります。

(注) 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上